



## 事業所数と従業者数

### 事業所数は4万9,823事業所、従業者数は48万6,777人

平成26年の経済センサス※1-基礎調査で、県内の事業所数は4万9,823事業所、従業者数は48万6,777人となっています。

#### ●事業所数は4万9,823事業所(事業内容等が不詳の事業所を除く)

平成26年7月1日現在で実施された経済センサス-基礎調査結果によると、事業所数は4万9,823事業所で、本県の全国に占める割合は0.88%になっています。

全国の事業所数は568万9,366事業所となっています。

#### ●従業者数は48万6,777人

平成26年の奈良県の事業所の従業者数は48万6,777人で、本県の全国に占める割合は0.79%になっています。

全国の従業者数は6,178万8,853人となっています。

#### ※1経済センサスとは

我が国のすべての産業分野の経済活動を、同一時点で網羅的に把握する統計調査として、事業所・企業統計調査など大規模統計調査を見直し、平成21年から新たに創設された統計調査です。

経済センサスには2つの調査があります。

- 基礎調査…事業所数、従業者数などの基本的構造を調査
- 活動調査…基本的構造に加え、事業所・企業の経済活動状況を調査  
(民営事業所のみ対象)

経済センサスは、企業構造をより正確に把握し、事業所を確実に捕捉するため、

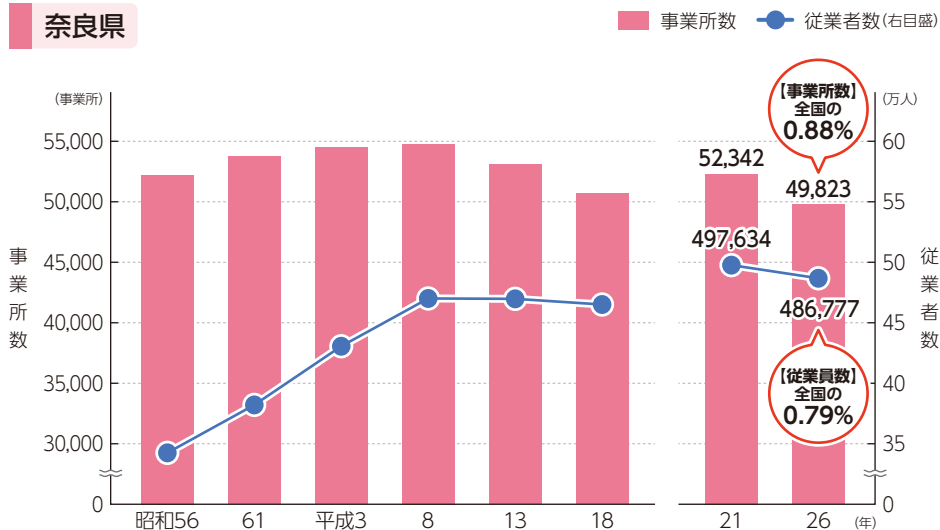
- ①本社等において、当該本社等の事業主が当該支所事業所の分も一括して報告する「本社等一括調査」の導入
- ②商業・法人登記等の行政記録を活用した調査の実施  
等の新しい手法が取り入れられています。

従来の事業所・企業統計調査とは、調査手法が異なるため、過去の事業所・企業統計調査との比較はできません。

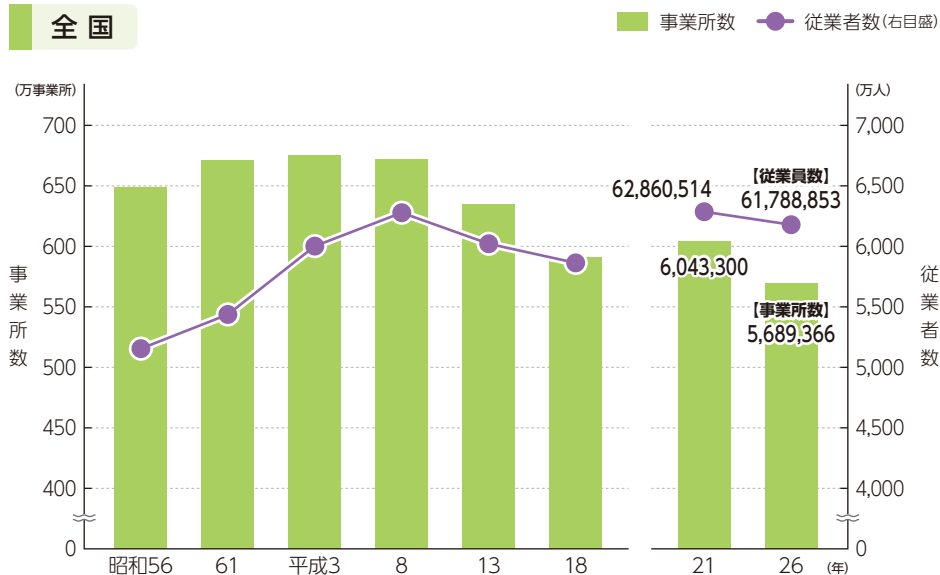
## 事業所数と従業者数の推移

資料:左:総務省統計局「事業所・企業統計調査」  
右:総務省「経済センサス-基礎調査」

### 奈良県



### 全国





## 産業別(1次・2次・3次)就業者数

## 第3次産業の構成比は71.6%と最も高い

平成27年国勢調査によると、15歳以上の奈良県民の就業者数(県民で県内および県外で働く人)は59万818人。うち第1～3次産業就業者数は、57万2,131人で、第3次産業の構成比は71.6%と、全国平均を4.4ポイント上回っています。

産業3部門別にみると、

第1次産業… 1万5,507人 2.6%(男性1万363人1.8%、女性5,144人0.9%)

第2次産業… 13万3,653人 22.6%(男性9万8,858人16.7%、女性3万4,795人5.9%)

第3次産業… 42万2,971人 71.6%(男性21万2,811人36.0%、女性21万160人35.6%)

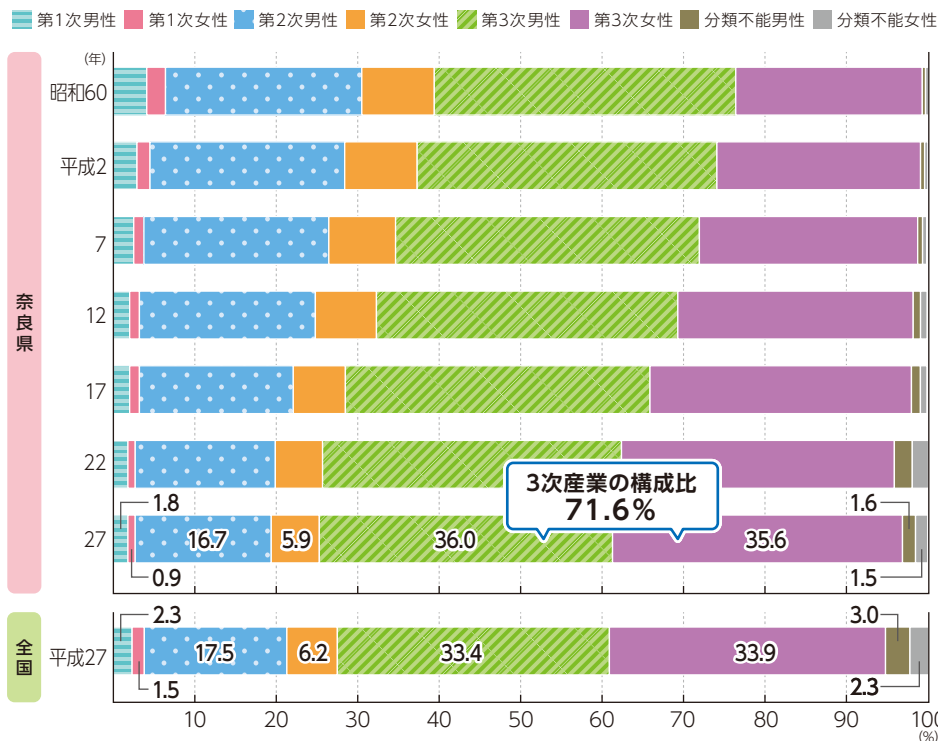
推移をみると、女性の3次産業の割合が伸びていて、昭和60年の22.9%から平成27年の35.6%へと大幅に増えています。

第1～3次産業の就業者数は、平成7年の65万8,576人をピークに減少傾向にあります。

● 就業者構成比…分類不能産業を加えた総就業者に対する割合

## 産業別(第1次・第2次・第3次)就業者の男女別構成割合の推移

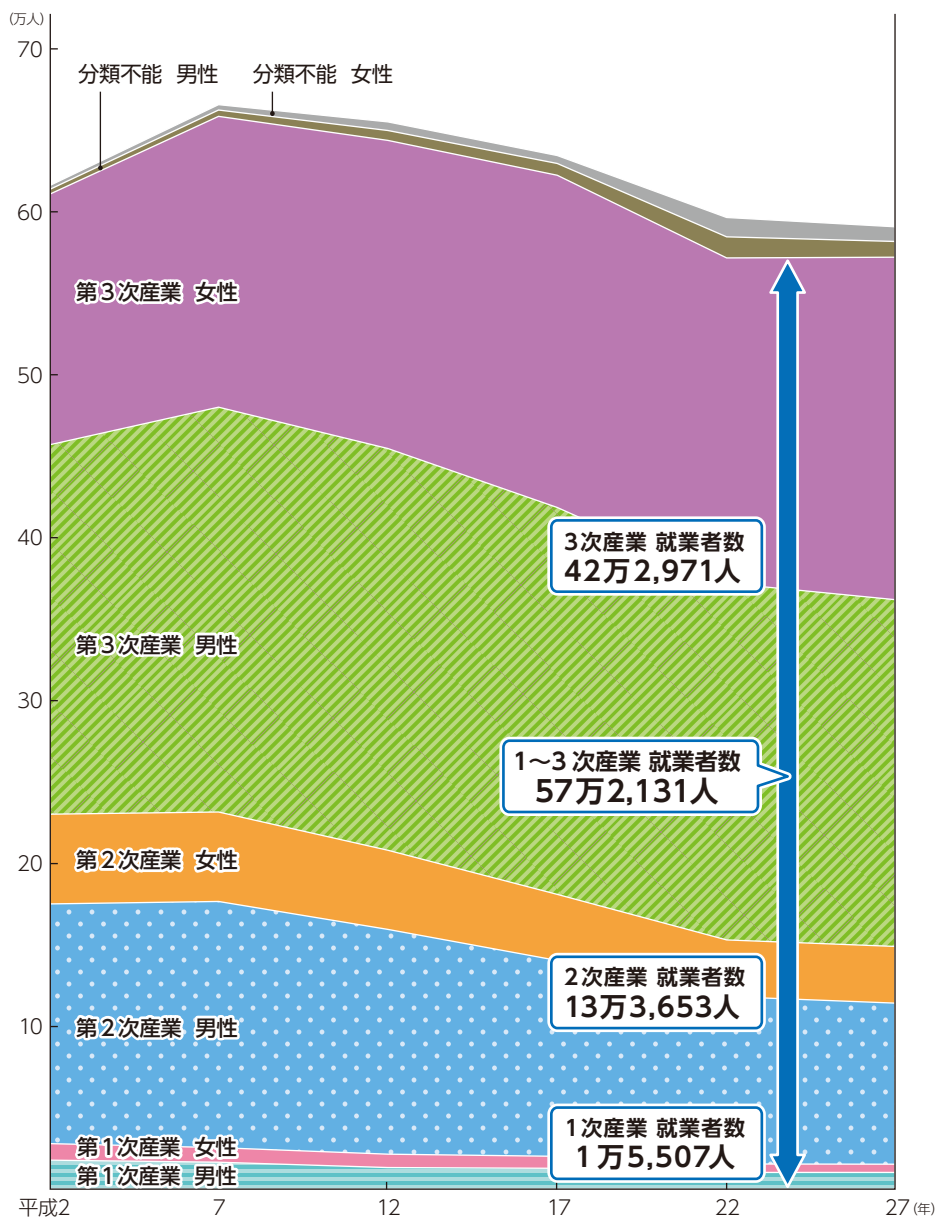
資料:総務省統計局「国勢調査」



# 産業別(第1次・第2次・第3次)の男女別就業者数の推移

資料:総務省統計局「国勢調査」

■ 第1次男性 ■ 第1次女性 ■ 第2次男性 ■ 第2次女性 ■ 第3次男性 ■ 第3次女性 ■ 分類不能男性 ■ 分類不能女性





## 産業別事業所数

## 産業別事業所数は、 卸売業、小売業が1万2,541事業所(25.2%)で1位

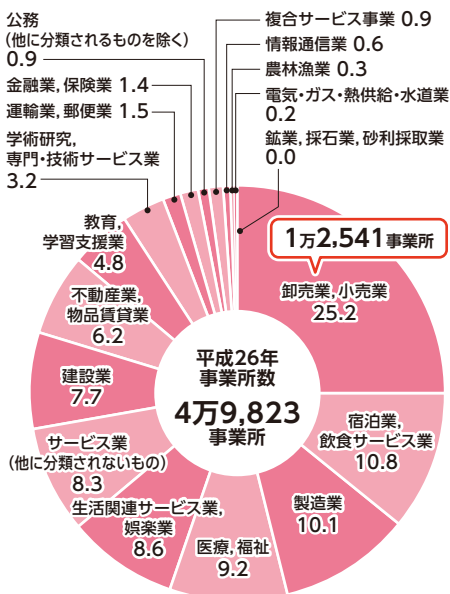
平成26年の県内の事業所数を産業大分類別にみると、卸売業、小売業が1万2,541事業所(25.2%)で最も多くなっています。また、「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「製造業」の3つの産業で全体の約5割(46.1%)を占めています。

産業別に構成割合をみると、卸売業、小売業が25.2%を占めて最も多く、次いで宿泊業、飲食サービス業10.8%、製造業10.1%、医療、福祉9.2%となっています。全国と比べると、1位、2位は同じですが3位は奈良県は製造業、全国平均は建設業となっています。

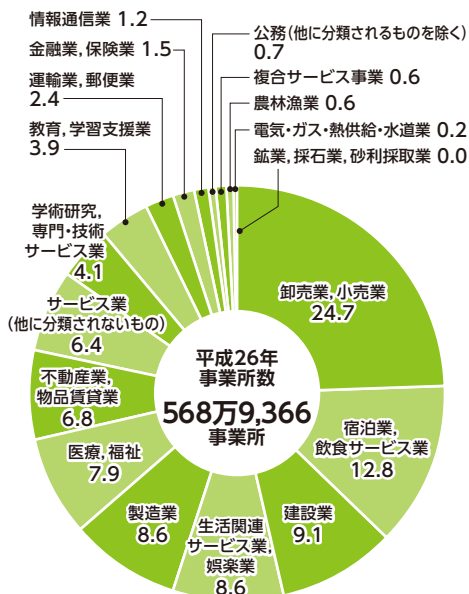
産業別事業所数構成比(平成26年)

資料:総務省「平成26年経済センサス-基礎調査」

(単位は%)



【奈良県】



【全国】



# 産業別従業者数

## 産業別従業者数は、卸売業、小売業が9万4,244人(19.4%)で1位

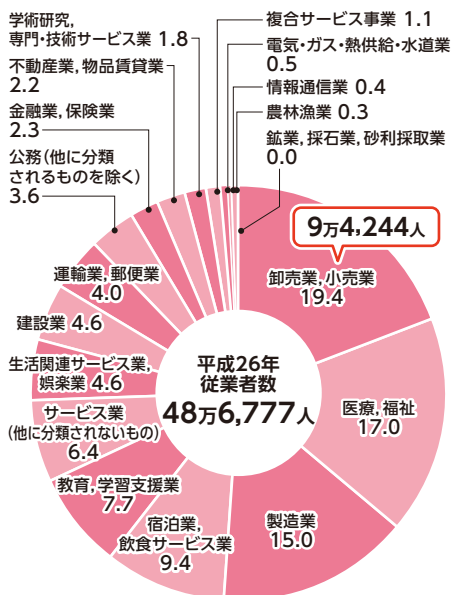
平成26年の県内の従業者数を産業大分類別にみると、卸売業、小売業が9万4,244人(19.4%)で最も多く、次いで、医療、福祉8万2,890人(17.0%)、製造業7万2,840人(15.0%)となっています。また、「卸売業、小売業」、「医療、福祉」、「製造業」の3つの産業で全体の5割以上(51.4%)を占めています。

産業別に構成割合をみると、全国においても「卸売業、小売業」(19.5%)、「製造業」(14.9%)、「医療、福祉」(12.8%)の3つの産業で全体の約5割(47.2%)となっています。奈良県と全国平均とを比べると、全国は製造業が2位となっていますが、奈良県では2位は医療、福祉で、製造業は3位となっています。

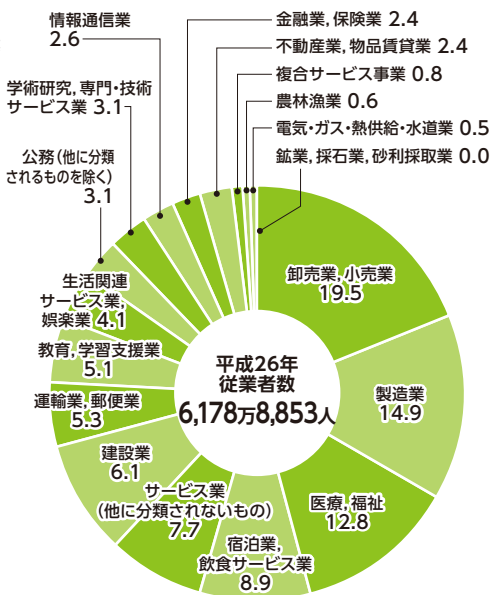
産業別従業者数構成比(平成26年)

資料:総務省「平成26年経済センサス基礎調査」

(単位は%)



【奈良県】



【全国】



## 工場・研究所の立地件数

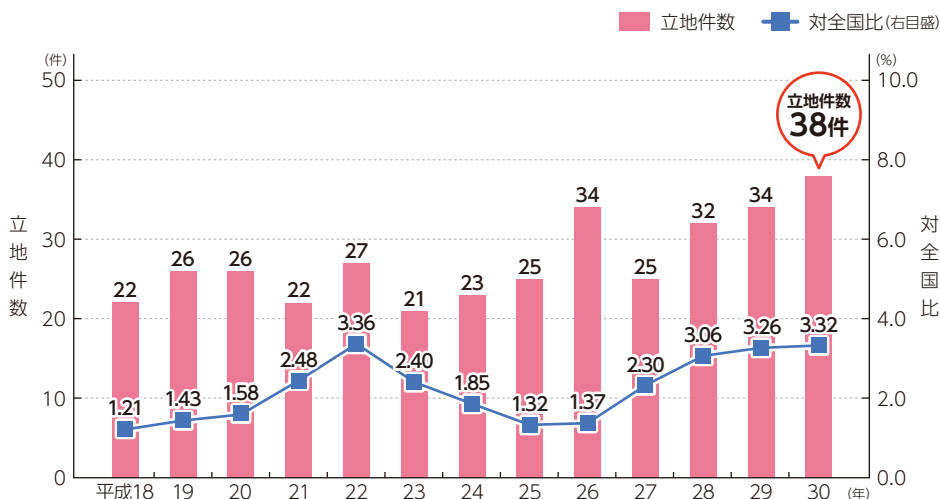
## 平成30年の工場・研究所の立地件数は、38件

平成30年の立地件数は38件(敷地面積1,000㎡以上)で、そのうち工場が38件、研究所が0件でした。全国の立地件数に占める割合は3.32%でした。全国の立地件数は前年より101件(9.7%)増加していますが、奈良県は前年より4件(11.8%)の増加となっています。

●立地件数…製造業の工場・研究所を建設するために1,000㎡以上の用地を取得(又は借用)した企業数

## 工場・研究所の立地件数および対全国比の推移

資料:経済産業省「工場立地動向調査」



## 年別工場・研究所立地件数【奈良県・全国】

資料:経済産業省「工場立地動向調査」

	平成18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
奈良県(件)	22	26	26	22	27	21	23	25	34	25	32	34	38
内工場(件)	21	26	26	21	27	21	22	24	34	25	32	34	38
内研究所(件)	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0
全国(件)	1,811	1,813	1,642	888	803	874	1,245	1,888	2,477	1,087	1,046	1,042	1,143
内工場(件)	1,782	1,791	1,630	867	786	869	1,227	1,873	2,470	1,070	1,026	1,030	1,123
内研究所(件)	29	22	12	21	17	5	18	15	7	17	20	12	20
対全国比 (%)	1.21	1.43	1.58	2.48	3.36	2.40	1.85	1.32	1.37	2.30	3.06	3.26	3.32